宇都宮市立豊郷中学校長 後藤 知行

修学旅行の中止について

日頃より保護者の皆様には、本校教育活動に対しましてご理解、ご協力を賜り誠にありが とうございます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大防止のための措置や対策が実施される中、令和 2 年度修学旅行の実施について、これまで検討を重ねてまいりましたが、現時点で、生徒の安全を十分に確保できる状況ではないと判断し、9 月 2 9 日(火)~ 1 0 月 1 日(木)の奈良・京都への修学旅行を中止することにいたしました。

理由

1 京都・奈良の感染状況の悪化

京都:現在、府が定める感染警戒レベルが最も高い「特別警戒基準」

奈良:フェーズⅡ「感染拡大初期」

- 2 旅行の経由地である東京の感染状況から、移動中のリスクも懸念される
- 3 栃木県においても、「感染拡大注意レベル」(4段階中2番目)

第3学年では、修学旅行という学校行事を通じ、情操の涵養、自主性の育成などの目的を達成するため、生徒とともに計画を立てるなど、準備を進めてまいりました。また、JTBなど関係機関と連携しながら、感染予防・感染対応マニュアルを作成するなどし、修学旅行が安全に実施できるための対策を講じ、学年スタッフ一同修学旅行を心待ちにしていました。中学校生活で一番の楽しみな修学旅行の中止は、生徒にとって非常に辛いことであり、それは我々教職員も同じ気持ちです。胸が張り裂けそうな思いですが、このコロナ禍においては、生徒の命を守ることを最優先に考えなければならないという判断でもあります。

しかしながら、旅行的行事を通して、集団生活の在り方や公衆道徳などについての望ましい体験を積んだり、仲間とのかけがえのない思い出をつくったりすることは大切です。中学生活の思い出に残る代替の旅行を検討したいと思います。

保護者の皆さまにおかれましても、様々な検討を行った結果としての苦渋の決断である ことを何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

なお、代替の旅行や修学旅行積立金の返金など、詳しいことに関しましては、改めて通知いたします。